

トヨタ純正

スペアタイヤデカール

取付要領書

このたびはトヨタ純正スペアタイヤデカールをお買い上げいただき、ありがとうございます。
本書はスペアタイヤデカールの取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

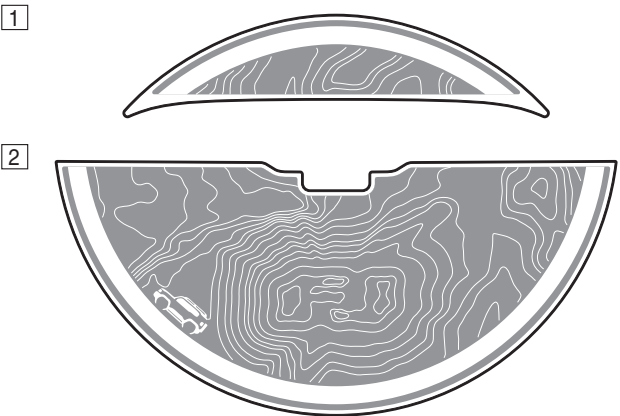
品番

スペアタイヤデカール（アクティブ）	08189-60040
スペアタイヤデカール（アーバン）	08189-60050

構成部品

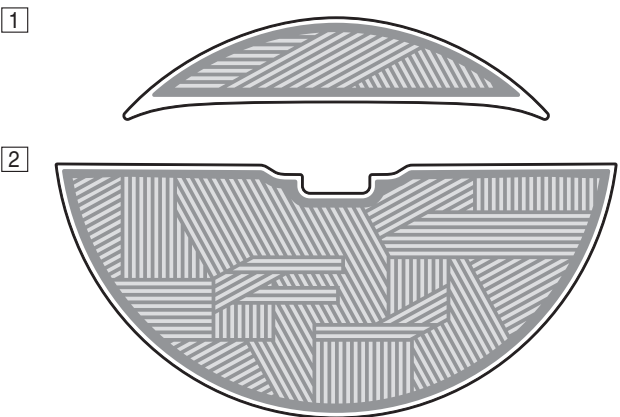
スペアタイヤデカール（アクティブ）（08189-60040）

No.	品名	個数
1	スペアタイヤデカール A	1
2	スペアタイヤデカール B	1



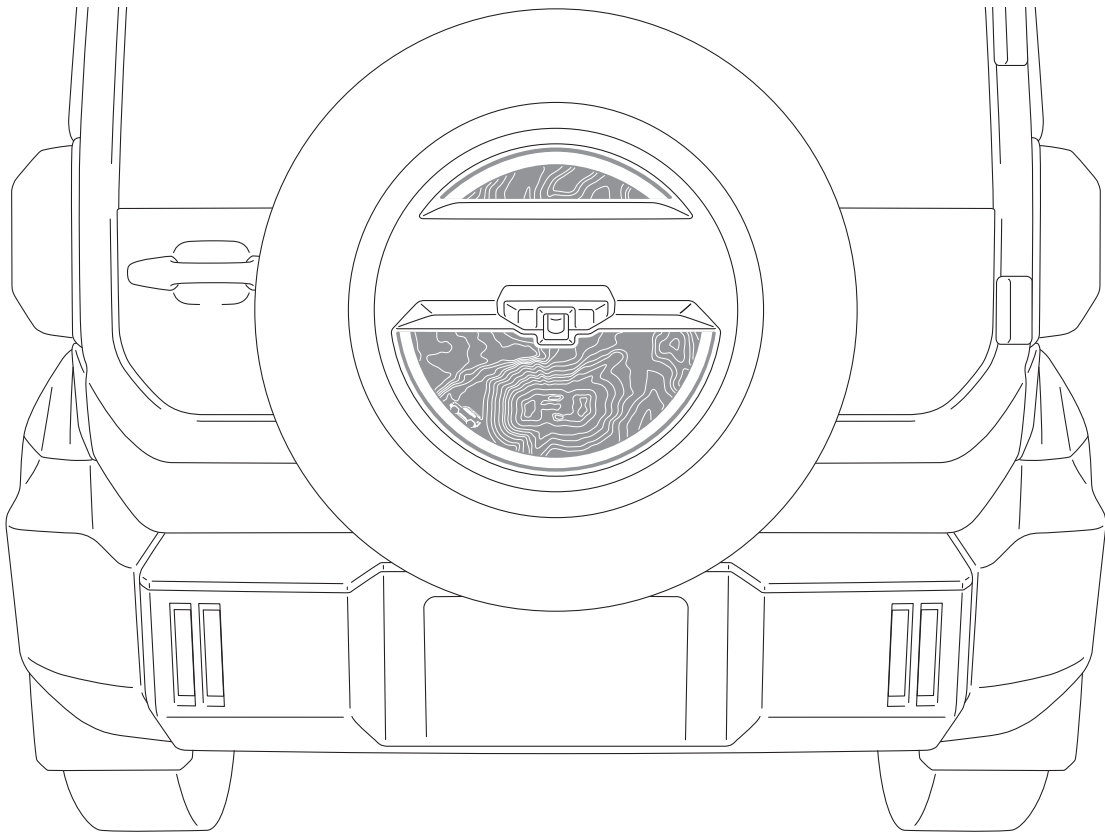
スペアタイヤデカール（アーバン）（08189-60050）

No.	品名	個数
1	スペアタイヤデカール A	1
2	スペアタイヤデカール B	1

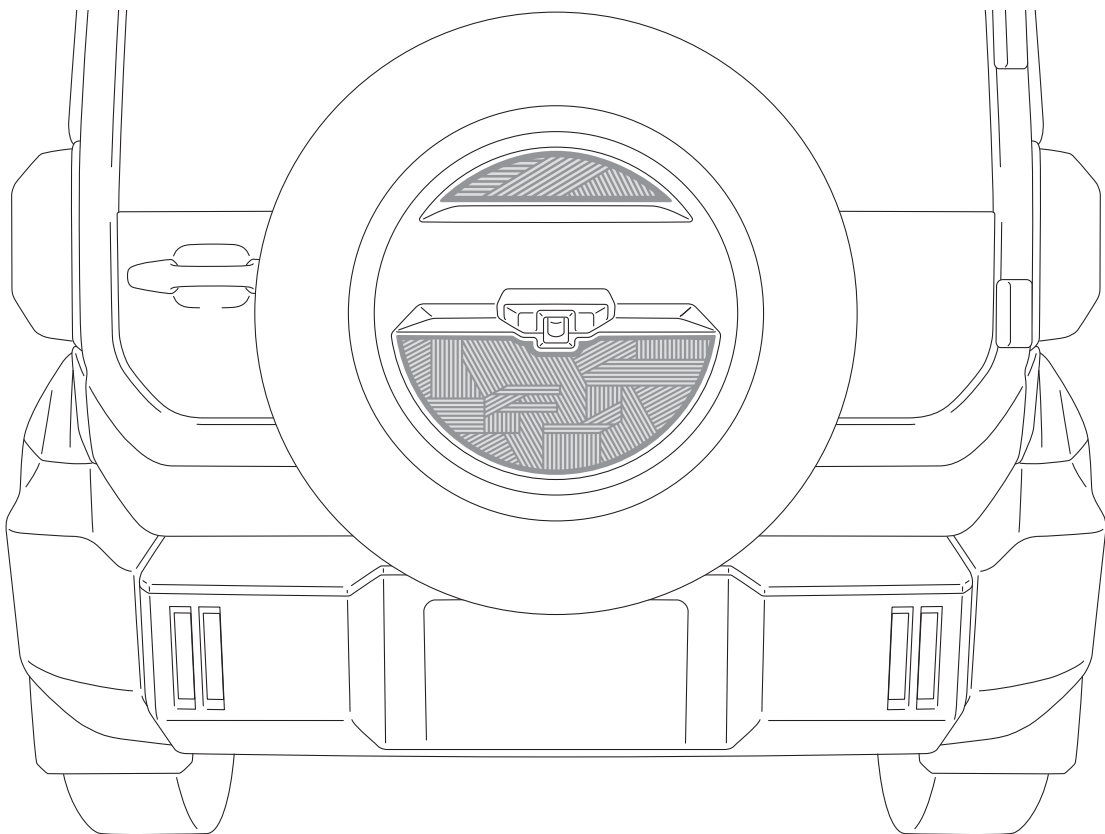


取付概要

スペアタイヤデカール（アクティブ）



スペアタイヤデカール（アーバン）



BOLE003F

取り付け上の注意事項

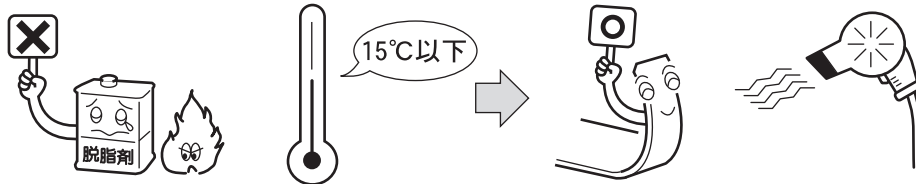
この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

注意 … 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています

アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

取り付ける前に

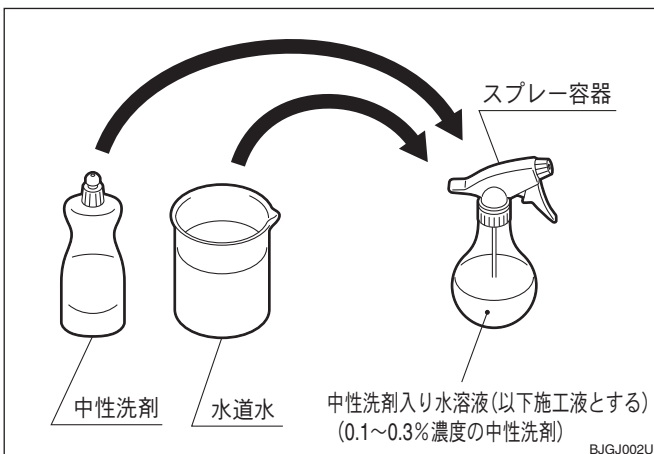
- ・取り付け部位は、脱脂剤等で十分に脱脂してください。
- ・取り付け作業時には、車両部品に傷を付けないよう充分注意してください。
- ・脱脂剤等を使用する際は、火気を近づけないよう充分注意してください。
- ・ほこりのたたない場所で作業を行ってください。
- ・末端が剥がれ、泥・砂が入り込まないように確実に圧着してください。
- ・外気温度が15℃以下の場合、スペアタイヤデカールの接着力が低下しますので、接着テープ及び取り付け面をドライヤー等で温めて取り付けてください。貼り付け時にスペアタイヤデカールをドライヤーで温めると、スペアタイヤデカールが伸びて変形しますので、絶対に行わないでください。



取り付けに必要な工具等

中性洗剤（推奨：界面活性剤約 30～35%）、柔らかい布、水、
脱脂剤等【イソプロピルアルコール（IPA）純度 100% 推奨】、スプレー容器、
ドライヤー（外気温が 15℃以下の場合）、マスキングテープ、柔らかいスキージ、布（ナイロン系）、
一般工具、トルクレンチ、ペン

取り付け前の準備



施工液の準備

1. 中性洗剤を水道水で 0.1～0.3% に薄め、スプレー容器に入れる。

アドバイス

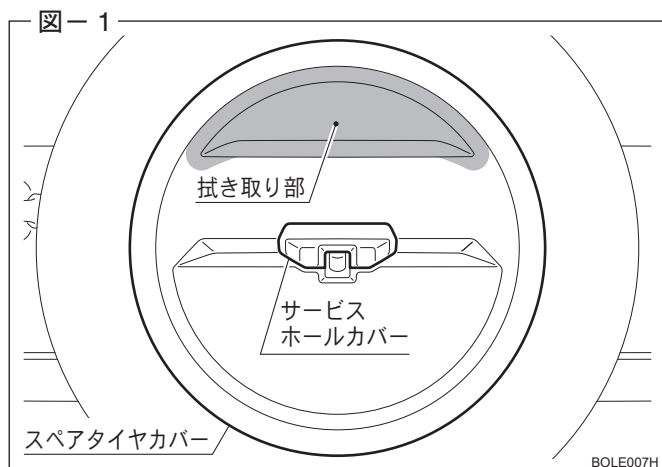
- ・界面活性剤 30～35% の中性洗剤を使用した場合の濃度です。
- ・界面活性剤の濃度が異なる場合は施工液の濃度が変わります。

本書では、スペアタイヤデカール（アクティブ）の場合の取付要領を記載しています。
スペアタイヤデカール（アーバン）についても、スペアタイヤデカール（アクティブ）と同様の作業を行ってください。


取付要領

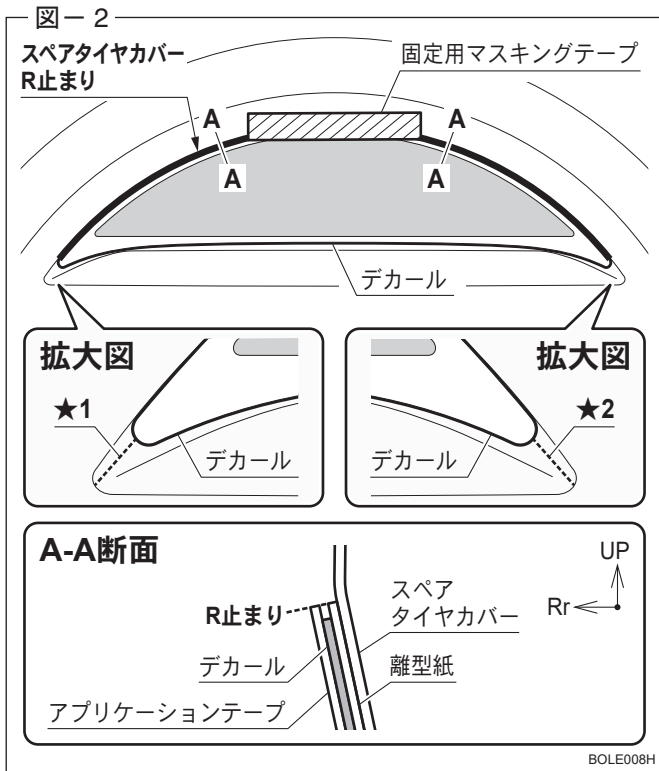
スペアタイヤデカール A の取り付け

※ 以降のイラスト及び本文では、“スペアタイヤデカール A”を“デカール”と記載しています。



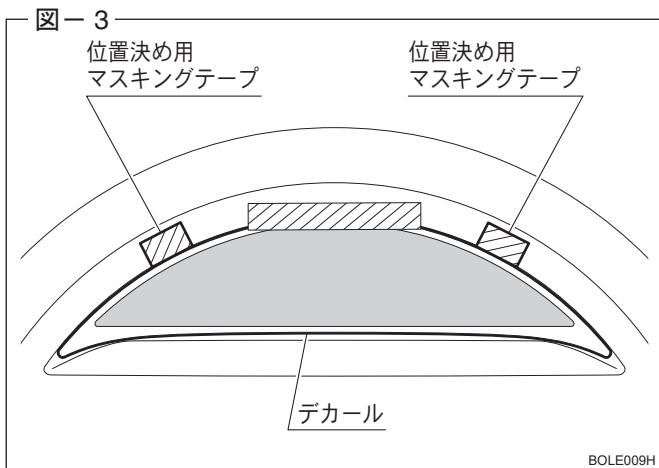
取り付け面の拭き取り

1. スペアタイヤカバーに傾きがある場合は、サービスホールカバーとボルトを取りはずし、スペアタイヤカバーを水平にしてください。
ボルトを復元する際は、 $14 \pm 2.8\text{N}$ ($1.4 \pm 0.28\text{kgf}$) で締め付けてください。
2. デカール取り付け面（部）の汚れ、油分や水分を脱脂剤等で確実に拭き取る。
（図-1 参照）

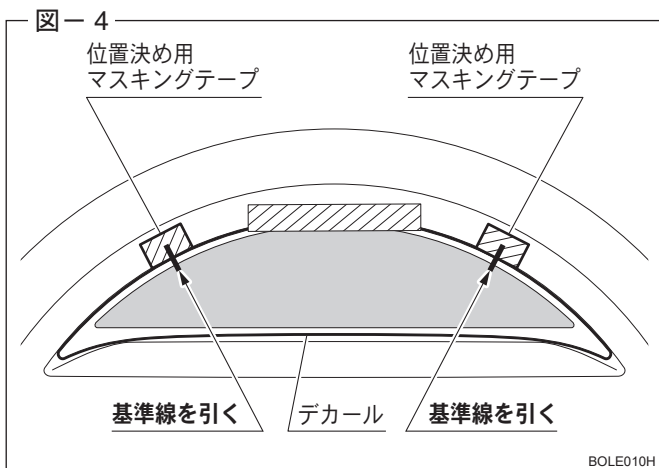


デカールの位置決め

1. デカールの上端をスペアタイヤカバーの R 止まり (A-A 断面) に合わせる。
2. ★1 の長さ と ★2 の長さが、均等であることを確認する。
3. デカールを固定用マスキングテープで固定する。(図-2 参照)

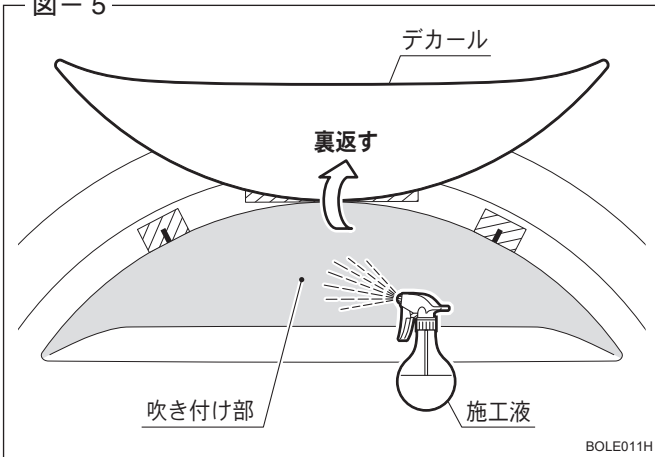


4. デカル上端に合わせて、位置決め用マスキングテープを貼りつける。(2箇所)(図-3 参照)



5. 位置決め用マスキングテープ及びデカルに、基準線を引く。(2箇所)(図-4 参照)

図-5



デカールの貼り付け

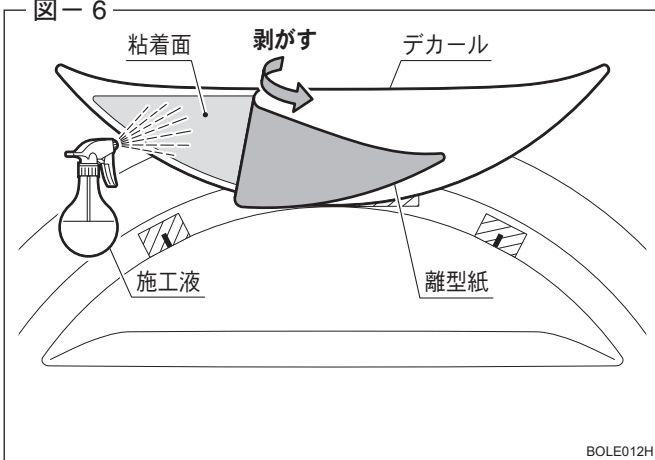
1. 固定用マスキングテープを押さえながら、デカールを裏返す。

注意

固定用マスキングテープが車両から剥がれないよう作業を行ってください。

2. デカールの貼り付け面 (■部) に施工液を吹き付ける。
(図-5 参照)

図-6



3. 離型紙をデカールから剥がし、粘着面全面に施工液を吹き付ける。
(図-6 参照)

注意

- ・ 離型紙を剥がす際は、固定用マスキングテープが車両から剥がれないよう作業を行ってください。
- ・ 離型紙を剥がす際は、デカールの粘着面に触れないよう作業を行ってください。触れると粘着力が弱くなります。

👉 アドバイス

<デカールの構造>

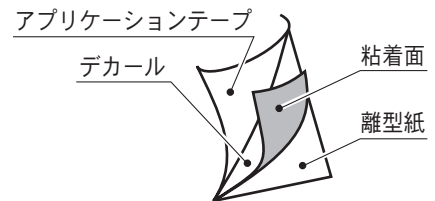
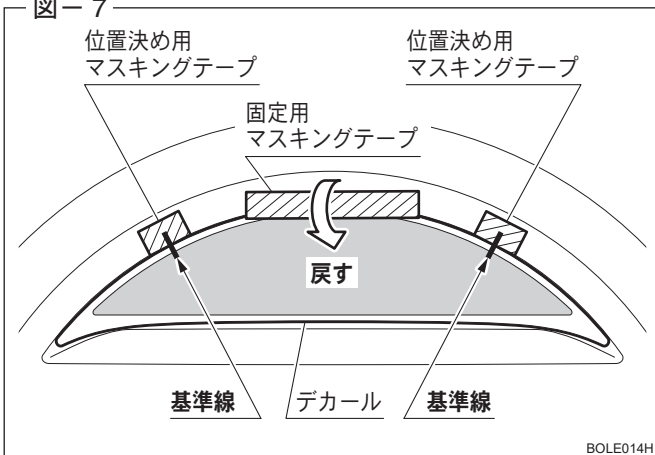
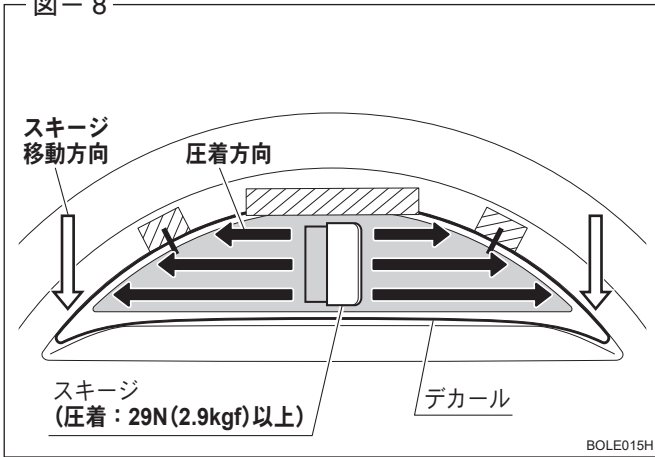


図-7



4. 固定用マスキングテープを押さえながら、デカールにしわがよらないよう戻し、スペアタイヤカバーのR止りに合わせる。
(図-2 参照)
5. 位置決め用マスキングテープの基準線と、デカールの基準線が合っていることを確認する。
(図-7 参照)

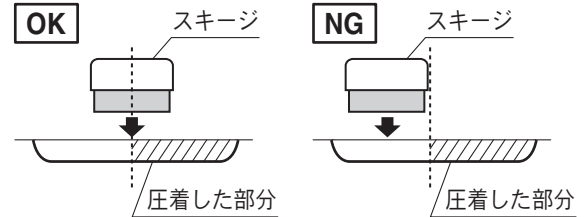
図-8



6. スキージで矢印方向に圧着 (29N (2.9kgf) 以上) する。その際、フィルム上部から下方向に圧着する。(図-8 参照)

注意

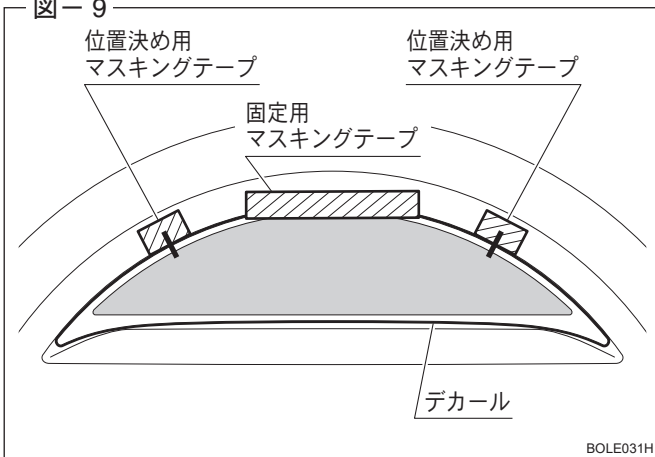
- ・気泡・水泡の逆流を防ぐため、押し出した気泡・水泡はこまめに柔らかい布で取り除いてください。
- ・水泡や気泡が残らないようにするため、必ず圧着した部分にスキージが重なるようにして、別の箇所も圧着してください。



👉 アドバイス

布(ナイロン系)をスキージの圧着部分に取り付けると、滑りがよくなります。

図-9



7. 位置決め用マスキングテープ及び固定用マスキングテープを剥がす。(図-9 参照)

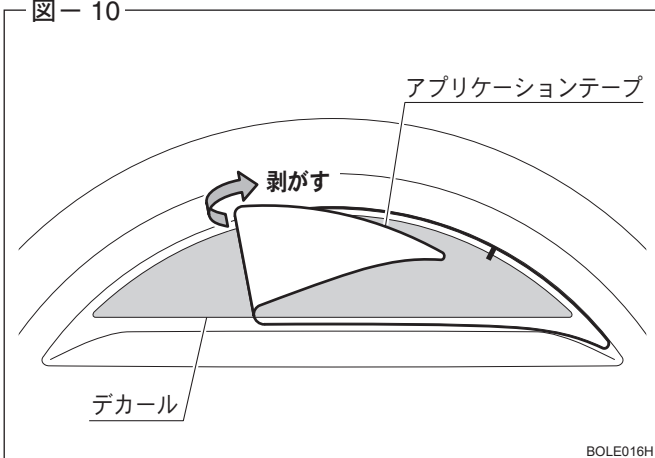
8. デカールの末端を指でしっかりと圧着する。

注意

圧着が不充分の場合は、接着不良により末端がめくれ、隙間に泥・砂・ほこり等が混入してデカールが剥がれる恐れがあります。

9. 残った水分を柔らかい布で拭き取る。

図-10

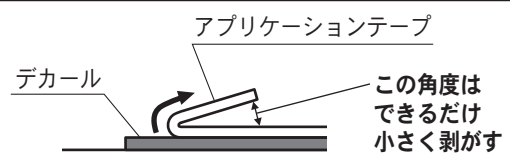


10. アプリケーションテープを矢印方向にゆっくり剥がす。(図-10 参照)

注意

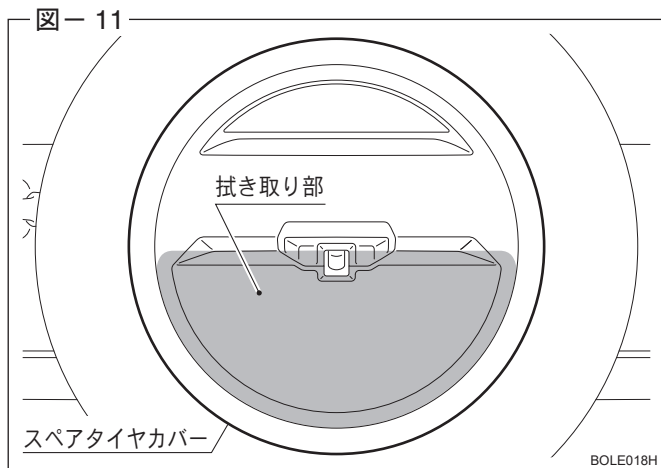
- ・デカールの密着が不充分の場合は、再度アプリケーションテープの上からスキージで圧着してください。
- ・アプリケーションテープを剥がす際、水泡・気泡を確認した場合は、アプリケーションテープを一度戻しスキージで水泡・気泡を取り除いてください。

👉 アドバイス




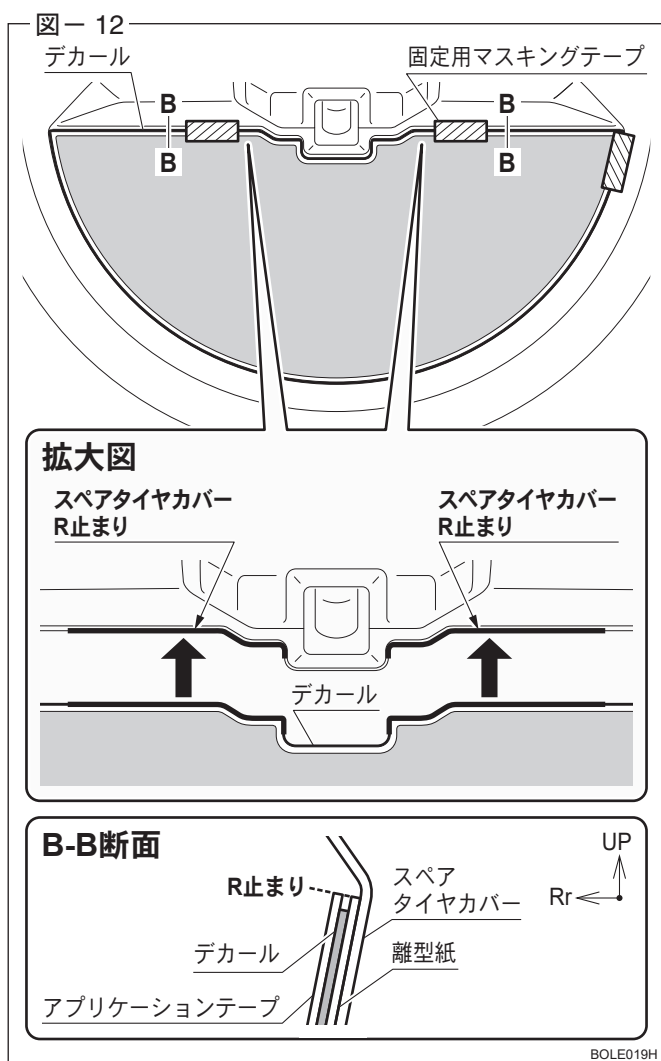
スペアタイヤデカール B の取り付け

※以降のイラスト及び本文では、“スペアタイヤデカール B” を“デカール” と記載しています。



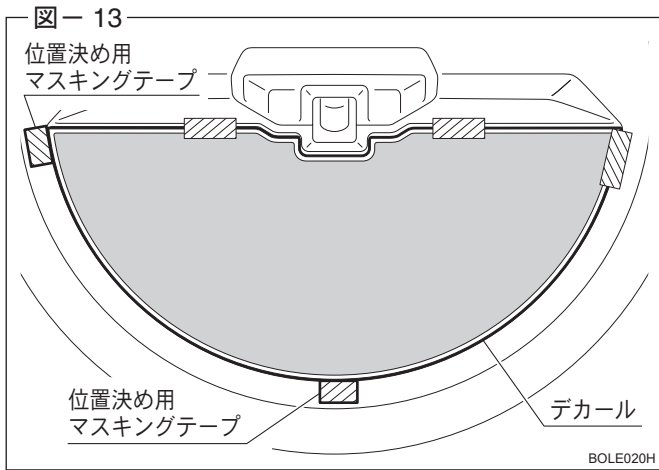
取り付け面の拭き取り

1. デカール取り付け面（部）の汚れ、油分や水分を脱脂剤等で確実に拭き取る。
（図-11 参照）

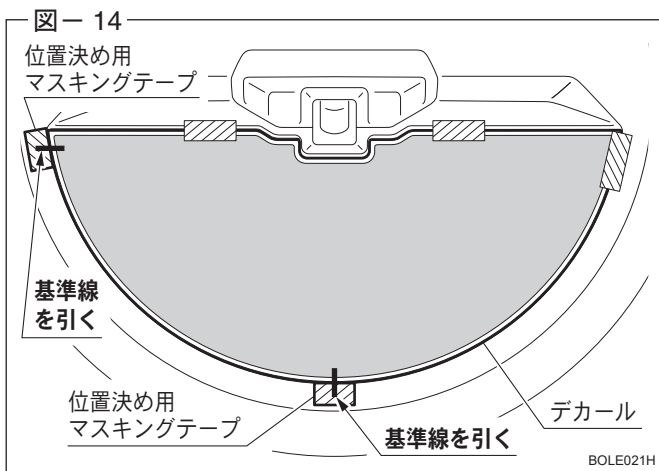


デカールの位置決め

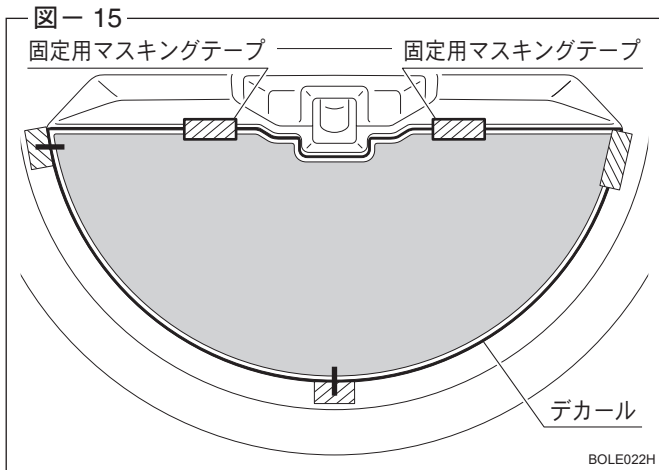
1. デカールの上端をスペアタイヤカバーの R 止まり（B-B 断面）に合わせる。
2. デカールを固定用マスキングテープで固定する。
（3箇所）
（図-12 参照）



3. デカル左端及びデカル下端に合わせて、位置決め用マスキングテープを貼りつける。(2箇所)
(図-13 参照)

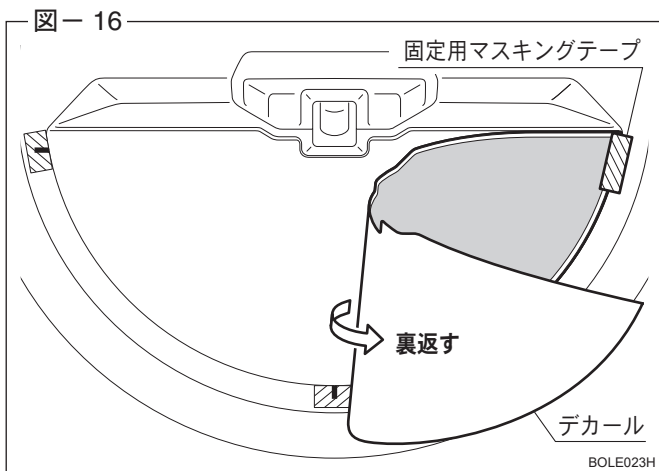


4. 位置決め用マスキングテープ及びデカルに、基準線を引く。(2箇所)
(図-14 参照)



デカールの貼り付け

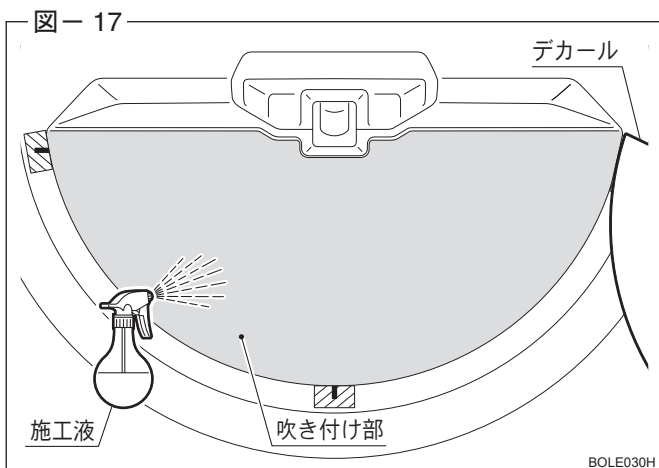
1. デカールを押さえながら、デカール上端の固定用マスキングテープを剥がす。(2箇所)
(図-15 参照)



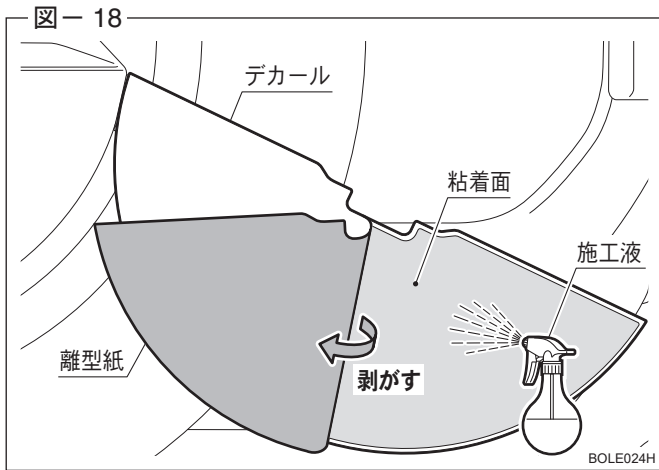
2. デカール右端の固定用マスキングテープを押さえながら、デカールを裏返す。
(図-16 参照)

注意

固定用マスキングテープが車両から剥がれないよう作業を行ってください。



3. デカールの貼り付け面 (■部) に施工液を吹き付ける。
(図-17 参照)



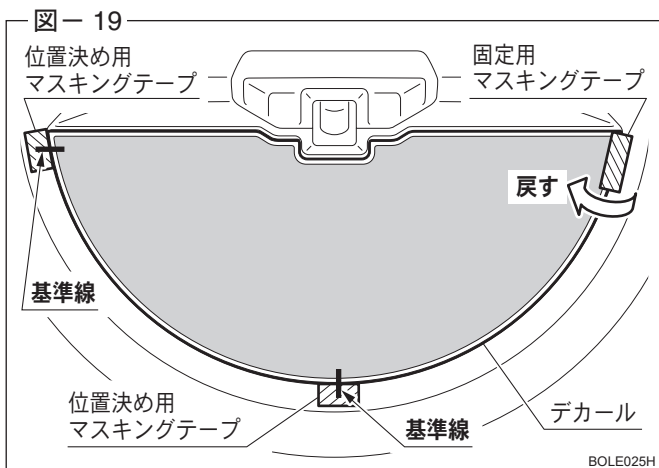
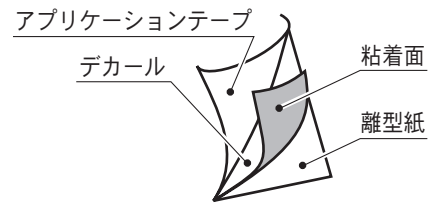
4. 離型紙をデカールから剥がし、粘着面全面に施工液を吹き付ける。
(図-18 参照)

注意

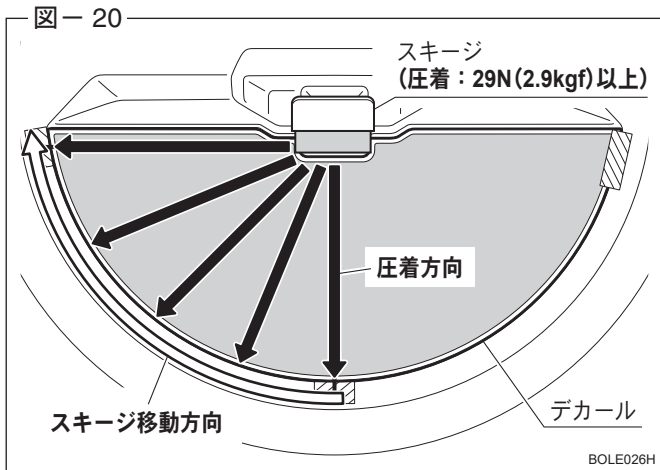
- ・ 離型紙を剥がす際は、固定用マスキングテープが車両から剥がれないよう作業を行ってください。
- ・ 離型紙を剥がす際は、デカールの粘着面に触れないよう作業を行ってください。触れると粘着力が弱くなります。

アドバイス

<デカールの構造>



5. 固定用マスキングテープを押さえながら、デカールにしわがよらないよう戻し、スペアタイヤカバーのR止まりに合わせる。
(図-12 参照)
6. 位置決め用マスキングテープの基準線と、デカールの基準線が合っていることを確認する。
(図-19 参照)



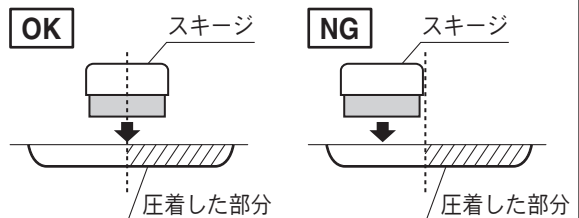
7. スキーで矢印方向に圧着 (29N (2.9kgf) 以上) する。その際、フィルム中央から左方向に圧着する。(図-20 参照)

注意

- 曲面を圧着する際は、スキーと圧着部位との間に隙間が生じないように、スキーの向きと圧着方向を調整してください。隙間が生じると、気泡が残る原因になります。柔らかいスキーを使うと、隙間が生じにくくなります。

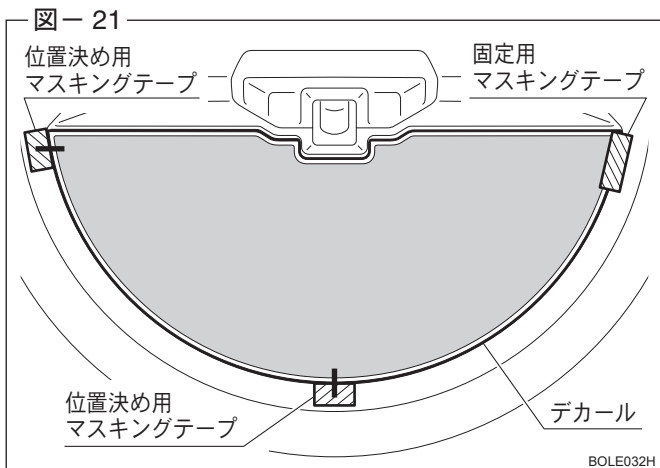


- 気泡・水泡の逆流を防ぐため、押し出した気泡・水泡はこまめに柔らかい布で取り除いてください。
- 水泡や気泡が残らないようにするため、必ず圧着した部分にスキーが重なるようにして、別の箇所も圧着してください。



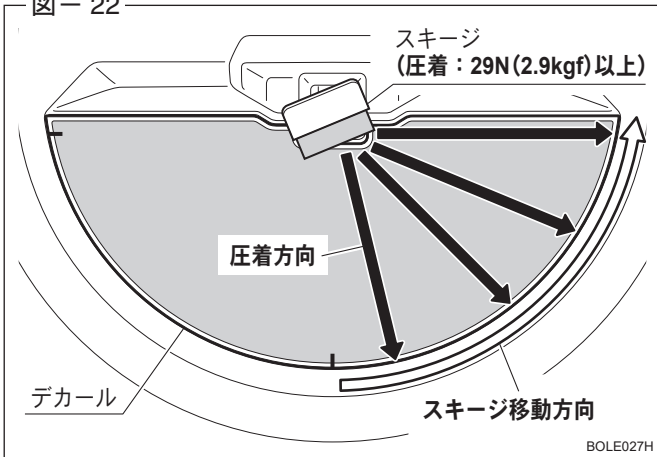
アドバイス

布(ナイロン系)をスキーの圧着部分に取り付けると、滑りがよくなります。



8. 位置決め用マスキングテープ及び固定用マスキングテープを剥がす。(図-21 参照)

図-22



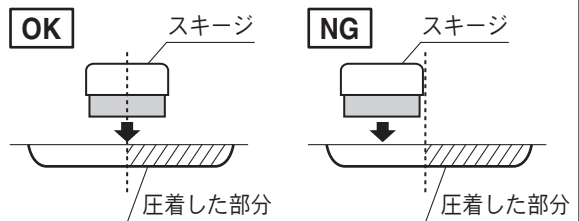
9. スキーで矢印方向に圧着 (29N (2.9kgf) 以上) する。その際、フィルム中央から右方向に圧着する。(図-22 参照)

注意

- 曲面を圧着する際は、スキーと圧着部位との間に隙間が生じないように、スキーの向きと圧着方向を調整してください。隙間が生じると、気泡が残る原因になります。柔らかいスキーを使うと、隙間が生じにくくなります。



- 気泡・水泡の逆流を防ぐため、押し出した気泡・水泡はこまめに柔らかい布で取り除いてください。
- 水泡や気泡が残らないようにするため、必ず圧着した部分にスキーが重なるようにして、別の箇所も圧着してください。



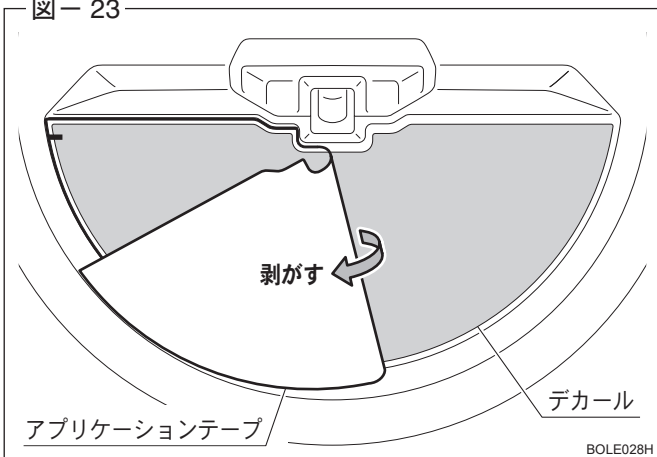
10. デカールの末端を指でしっかりと圧着する。

注意

圧着が不十分の場合は、接着不良により末端がめくれ、隙間に泥・砂・ほこり等が混入してデカールが剥がれる恐れがあります。

11. 残った水分を柔らかい布で拭き取る。

図-23

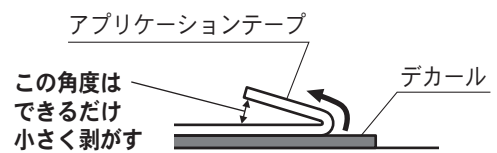


12. アプリケーションテープを矢印方向にゆっくり剥がす。(図-23 参照)

注意

- デカールの密着が不十分の場合は、再度アプリケーションテープの上からスキーで圧着してください。
- アプリケーションテープを剥がす際、水泡・気泡を確認した場合は、アプリケーションテープを一度戻しスキーで水泡・気泡を取り除いてください。

アドバイス



取付完了後の点検・注意事項

1. 一度取り付けたものを剥がすと、伸びたり接着力が低下するので、圧着後は剥がさないでください。
2. 取り付け後、24 時間以内は洗車しないでください。